

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	りぼんstepセンター放課後等デイサービス		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 4日		～ 令和7年 1月 18日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 32
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 14日		～ 令和7年 1月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 20日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用者の自立性を重視している	利用者のやりたい事や気持ちを聞き思う存分楽しめるよう一人一人に応じた支援をしている	
2	オープンしてから長期間利用している(中高生が多い)	一人ひとりの支援だけでなく仲間づくり、年長者と関われる場が多くある	
3	指導員の入替が少ない	長期に渡り、利用者の成長に関わり継続した支援を行うことができている	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所が2階にある	マンション内にあるためバリアフリー化は難しい	
2	地域との交流の場がない	利用者への支援だけで精一杯の状態です余裕がない	地域の情報を集め、できそうな事から取り組んでいく
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 りぼんstepセンター 放課後等デイサービス

公表日 令和7年2月26日

利用児童数 32

回収数 32

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	23	5		4	・子どもはスペースがコンパクトだと言いますが部屋中にボードゲームや遊具が おいているので充分だと思えます。 ・もう少し広いといいなと思います。	現状の取組を継続している。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	25	2		5	・支援してほしい時にそばに先生がいて くださり安心です。 ・困った時にすぐに相談に乗ってもらえ るので感謝しています。	求人を行っている。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	25	3		4	・食事をする所、遊ぶ所、勉強をする所 等明確に分かれているので子どもにもわ かりやすいと思う。 ・バリアフリーはエレベーターがないの でx ・子は決まった席に座ることが多いよ うですがよくよく席を作って配慮してく ださって安心して過ごさせているよう です。 ・ホワイトボードの活用やカードや絵等 の見た目も分かるようになってい ることが 分かりやすくてよいと思いました。	現状の取組を継続しながらさらに環境整 備に努めます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29			3	・整理されており学習、遊びが出来る場 所がきちんと分けられています。 ・勉強するスペースと遊ぶスペースが分 かれているところがよいと思えます。	現状の取組を継続している。
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	32				・親では気づいていなかった特性等も教 えて頂き専門性を感じました。 ・不安定だったり感情の波があったり特 性的にかたまってしまう事など理解し てもらえた支援をしてくれています。 ・子どもの言葉を待ってくれたりライ ラの原因をいっしょに探ってくれたりし てもらえありがたいです。 ・子ども一人ひとりに合った支援が受け られていると思います。	現状の取組を継続している。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	26	2		4	事業所が公表している支援プログラムの ことがどれか分かりません	現状の取組を継続している。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	32				・先生の観察、関わりをふまえて目標設 定を共通認識して計画して下さって います。 ・個別支援計画は子どもと保護者の困 り事を反映して作ってもらえている ことに感謝しています。	現状の取組を継続している。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	30	1		1	・長期、短期目標に分かれていて分か りやすく作成されていました。 ・具体的に設定されていると思いま す。	現状の取組を継続している。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	30				支援が統一されているので子どもにも混 乱がないです	現状の取組を継続している。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	22	4	1	5	・学習支援もお願いしていますが百人一 首もされるとは思いませんでした。 ・行く回数が少ないのでよくわかりませ ん。	現状の取組を継続している。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会 がありますか。	2	5	10	15	そのような機会があったとの話は聞いた 事がないので	現状の取組を継続している。
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	31	1			・とても丁寧な説明を受けました ・最初に説明がありましたがこちらが忘 れてしまっていた時は再度教えてもら いました。	現状の取組を継続している。	
13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	31	1			・アセスメントと共にいつもくわしく説 明があります。 ・してもらえる時にそうでない時があ った。	現状の取組を継続している。	

保 護 者 へ の 説 明 等	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	29	1	2	・面談時に困ったことについてどうすればよいかペアレントトレーニングを教えてくださいました。実行しています。 ・stepカフェありがとうございます。 ・参加できていませんが案内はあります。 ・情報提供はあると思います。	保護者へ更に周知を図るように努める。
	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	31	1		・とても共通理解出来ていると思います ・いつも積極的にコミュニケーションを図ってくださりありがとうございます。 ・子どもの様子を伝え相談すると放デイで過ごした様子も詳しく教えてもらえる。 ・話す機会はあるけれど都合が合わなくて参加が難しいのが残念です。	現状の取組を継続している。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	32			・いつもとてもたくさん時間を割いて頂いています。助言や寄り添いの言葉に救われます。 ・面談で話しをしっかりと聞いてもらえその時の子どもの様子を話しながらアドバイス等してもらっています。 ・困った時はいつも相談します。 ・定期的に限らず困った時はすぐに助言してもらっていて大変助かっています。	現状の取組を継続している。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	32			・面談やメールにてとても共感されていると感じます。 ・子どもの感情のブレがありますがその時々で子どもの気持ちをまず共感した上で支援してくれていると思います。 ・先生方はいつも子育てへの共感理解があり感謝です。	現状の取組を継続している。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	1	27	・月1で保護者参加のお茶会が開催されています。毎回テーマがちがう様でいつかまた参加したいです。 ・保護者の集まりで助けられることがたくさんあります。間に入ってくる先生も雑談交じりで肩に力が入らないように気遣いがあります。 ・月一開いて下さるstepカフェの存在がとても大きいです。職員の方だけでなく他のお母さん達の話も聞ける貴重な時間です。いつもありがとうございます。 ・とても迅速かつ適切に対応されています。いつも相談しやすいです。 ・いつもすぐに話を聞いて下さり対応も早いです。 ・家族からの相談については電話や日程調整をして下さりすぐに対応して下さるので大変感謝しています。	多くの保護者に参加してもらえるような形や日程を工夫していく。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32			・とても迅速かつ適切に対応されています。いつも相談しやすいです。 ・いつもすぐに話を聞いて下さり対応も早いです。 ・家族からの相談については電話や日程調整をして下さりすぐに対応して下さるので大変感謝しています。	保護者へ更に周知を図るように努める。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	31		1	・子どもの成長の為に情報伝達の取捨選択もされて子育てのテクニックを感じました。 ・とにかく話しやすい環境なのですぐ思ったことを伝えられます。	現状の取組を継続している。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	23	4	5	月一のお手紙で見ること以外わからないです	保護者へ更に周知を図るように努める。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	29		3		現状の取組を継続している。
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	28		4		現状の取組を継続している。
非 常 時 等 の 対 応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	31		1	・子どもからよく避難訓練していると聞きます。 ・前もって子どもにも訓練あるよと伝えてもらえ当日も上手く支援してもらえます。 ・訓練は決まっていますので周知もあります。 ・定期的に避難訓練を行ってもらっているので安心できます。	現状の取組を継続している。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	29		3	落ち着いたための部屋があったり安全のための貼紙が貼られています。	現状の取組を継続している。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	23		9	・何度か事業所だけがしましたがその度細やかな説明を受けました。 ・事故は今までないですがトラブルがあった時も詳しく説明があるのでとても安心です。	現状の取組を継続している。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	32			<ul style="list-style-type: none"> <li>・とても安心して通所しています。いつも笑顔で帰ってきます。</li> <li>・りぼんさんの安心感はずくてすんで通所しています。</li> <li>・リラックスできる場になっています。</li> </ul>	現状の取組を継続している。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	31		1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・雨の日も暑い日も通所しています。とても利用日を楽しみにしています。</li> <li>・いつもリラックスして通所できています。</li> <li>・行く回数は減りましたが楽しみにしています。</li> </ul>	現状の取組を継続している。
	29	事業所の支援に満足していますか。	32			<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で非常に満足しています。なくてはならない居場所です。</li> <li>・子どもだけでなく保護者の不安や悩みなどにも寄り添ってもらえるので安心できます。</li> <li>・子どもがとてもstepさんが好きです。いつもありがとうございます。</li> <li>・親子でいつも助けられています。大満足です。ありがとうございます。</li> <li>・親子共々大変感謝満足しています。</li> </ul>	現状の取組を継続している。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日			
りぼんstepセンター 放課後等デイサービス		令和7年2月26日			
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	4	狭いなりにパーテーションで区切ったり机を片付けたりしている。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	4	個別対応の子どもの利用日が重ならないようにしている。	求人を行っている。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	4	室内はバリアフリー化している。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	3	毎日、清掃及び消毒を行い換気にも注意している。	
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		相談室も使っている。	
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	4		情報共有する時間の取り方を考えていく。
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	3		情報共有する時間の取り方を考えていく。
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	4		情報共有する時間の取り方を考えていく。
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	3		今はしていないが考慮中である。
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4	4		
適切な支援の提	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	2		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	2		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	2		
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	3		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	2		
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	3	3		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4	2		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	4	打ち合わせができない時は文章にて回覧している。	情報共有する時間の取り方を考えていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	4	支援内容について適宜口答文章にて連絡している。	情報共有する時間の取り方を考えていく。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	0	毎回、個人記録を書いている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	4	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	会議には必ず出席し情報の共有に務めている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	1		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7	0		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	3	研修会に参加している。	今後もそのような機会を計画していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5		地域の情報を集めどのように活動できるかを考えていく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	1	2	こども部会に参加している。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	0		
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0	面談時に確認している。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	0	stepカフェを月一回開催している。 希望によりミニ研修会も行っている。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	0	迅速に対応し職員に周知している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4	1		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		今後検討していく。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	2		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7	0	毎年保護者に確認している。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1	保護者より指示を受けている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	その都度共有し再発防止に努めている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4	1			